

連続企画

免疫力向上・抗腫瘍・抗ウイルスの3大作用でがん撃退!

子宮・乳房・卵巣など 女性のがんの 改善に有効と医師も認めた [五葉松の粒]

五葉松の粒で子宮体がんと大腸がんを乗り越えた冷泉さんは、夢の実現に向かって前進している



がん家系に生まれて
二つのがんを経験し
健康の大切さを痛感

「五葉松の粒は、私にとって
なくてはならない存在です」
そのように明るく話すのは、
愛知県尾張旭市に住む冷泉和
泉さん（七十二歳）。冷泉さん
は、新古今和歌集の撰者とし

て有名な藤原定家の子孫で、
現在は下冷泉家の代表的な存
在。「社会貢献をすることが
ライフワーク」と語る冷泉さ
んは現在、ボランティア活動
を積極的に行うなど、忙しい
毎日を送っています。

慈愛に満ちあふれた笑顔が
魅力的な冷泉さんですが、実
は二度のがんを経験していま

五葉松の粒で子宮・大腸がんを
退け気力・体力を維持しながら
夢に向かつて日々前進——
冷泉和泉さん

す。

「四十三歳のときに子宮体がんと診断されて、翌年には大腸がんも患いました。幸いにも手術によって、がんを摘出することができました。私の家はどうやらがん家系のようだ。親族には胃がんで亡くなっている人がたくさんいます。がんと遺伝の関係にはさまざまな説があるようですが、遺伝が体に与える影響は大きいと感じています。私自身、がんを患つてからどんなに生活習慣に気をつけていても、ボリープが見つかってしましますから」

がんと診断された冷泉さんは、縁があつて五葉松の粒の存在を知ったとのこと。

五葉松はアジア北部の極寒地に自生し、松の中でも強い生命力を持っています。二〇～三〇㌢の高さにまで成長する五葉松には、人間の頭ほど大きさの松ぼっくりができ、一五〇個前後の種子がつきます。その種子の殻に抗がん作用のあることが、昭和大学医学部の研究で明らかになつたのです。

女性のがん患者さんが 五葉松の粒で元氣になり免疫力も回復した

「私はすぐに行動に移す性格です。五葉松の種子に含まれる成分には、免疫力向上作用や抗がん作用があると知つて、とにかく飲んでみようと思いま

ました」
大腸がんの手術後、担当の医師から、一〇日間は入院が必要といわれていたという冷泉さん。ところが、五葉松の粒を飲みはじめてから、体力がどんどん回復していった冷泉さんは、三日後に退院。友人や医師を驚かせたそうです。

「元気になつていく体感を覚えながら、『五葉松の力は本物だ』と思いました。五葉松について自分で調べてみると、多くの研究機関で想像以上の優れた働きが確認されていることがわかつたのです。五葉松の粒をあらためて信頼する気持ちになりました」

冷泉さんはボランティア活動のほか、病気を患つた多くの女性たちを励ましている



その後、冷泉さんは糖尿病であることがわかり、二年前には下肢静脈瘤も患いました。

「健康に対してどんなに気を配っていても、私はなぜか病気になってしまいます。医師から新しい病気を告げられる

と、そのたびに五葉松の粒を少し多めに飲むようになります。『五葉松の粒を飲んで

こそ、この程度ですんでいます

と、前向きに解釈しています』

ではなく、飲んでいるから病気になつても、それを上回る免疫力をつければ、病気は克服できることを、冷泉さんはみずから体を通じて知つたそうです。

五葉松の粒で元気を取り戻した冷泉さんは、ボランティア活動に力を入れている

「がんの患者さんは白血球の数が減ることが多く、免疫力の低下につながっていると感じます。白血球の数が減少すると、抗がん剤治療をはじめ、予定していた治療が受けられなくなることがあります。治療を順調に終わらせるためにも、免疫力を向上させることができます。がんを患つていても、免疫力を高められると、皆さん笑顔が出るようになります」

白血球の理想的な数には、個人差があります。冷泉さんは、検査結果から安易に判断することは控えて、医師に相談しながら治療を進めていく

夢の実現をめざし がんの患者さんに 勇気と希望を伝えたい

考えていました。

「病気がちだつた私は、若いころから漢方薬を飲んだり、多くの健康食品を試したりしてきました。その過程

の粒がいちばん自分の体に合っている女性たちに、五葉松の粒をすすめるようになつたとあります。

冷泉さんの愛犬であるミニチュア・ダックスフンドのカンナちゃんに乳腺腫瘍が見つかったときも、冷泉さんはカンナちゃんに五葉松の粒を飲ませたそうです。

「動物は本能的に自分に必要なものがわかるのでしょうか。五葉松の粒の中身をカンナに与えてみたら、おいしそうにペロペロとなめたのです。その後、カンナはすっかり元気になりました。あらためて、五葉松の粒はすごいと思ったのです」

女性は更年期を過ぎると、体のさまざまな部分に不調が現れます。がんをはじめ、多くの不調を乗り越えてきた冷泉さんは、みずからが立てた大きな人生の計画があります。生きる希望を失った高齢者が集まり、皆で助け合いながら暮らす施設を造るという夢の実現です。

「がんを含めて、いろいろな病気で悩んでいる人たちに、『がん患者でもこんなにすごいことができるんだよ』と、勇気と希望を伝えたいんです。夢を実現させるためにも、人の出会いを大切にしながら、一日一日を前向きに生きていくたいと思います」